

# 2024年9月期 事業計画

**【期間】** 2023年10月1日～2024年9月30日

## 《2024年9月期 事業計画の前提》

2024年9月期事業計画は、機構中期経営計画（2023年10月～2026年9月の3カ年計画）の第一期であることを前提に策定されています。3年後のあるべき姿を視野に入れ、そこに至るための施策を遂行する内容としており、中期的視野での成果を目指します。

## 《普及・振興及び他団体との連携・助成事業等》

### 【野球の普及・振興事業】

中期経営計画では野球に興味・関心を持つ人を増やすための「入口の普及・振興」を拡充します。これまでも小・中学生との接点となる教員に向けて「投げる・捕る・打つ」等の基本動作や簡易化したゲームの進め方等を学び、授業の中で役立てる技術を身につける授業研究会を開催してきましたが、今年度からはより多くの小・中学校教員に指導できる機会を増やすための「仕組み作り」に着手し、また同様に未就学児の体験機会を増やすための「仕組み作り」にも着手し、野球遊びの楽しさを伝えられるよう努めてまいります。

- ◇ 小・中学校教員向けの「ベースボール型」授業研究会の開催  
授業研究会で小・中学校教員への指導を継続し、機構職員のみならず授業研究会を自ら実施できるコーチを養成する。「対面形式」と「リモート形式」で授業研究会を各地で開催（通年）
- ◇ 授業指導用教材の国内外への配布（海外に関しては国際協力機構・青年海外協力隊事務局と連携）及び配布先での授業・実技指導等の実施
- ◇ NPB 12球団ジュニアトーナメント2023の開催  
会場：明治神宮野球場・横浜スタジアム（2023年12月）
- ◇ NPB ガールズトーナメント2024全日本女子学童軟式野球大会の開催  
会場：石川県内各所（2024年7月末～8月初め）
- ◇ 未就学児等低年齢層の児童に向けた野球（ボール遊び）体験活動の実施  
アマチュア団体と協力しながら活動の幅を広げ、未就学児向けの体験活動の数を増やすためのコーチを養成する。「BTボール」や「やきゅうたいそうだいいち」のほか、ボール遊びに親しむメニューを使った体験会を各地で開催（通年）する。
- ◇ 初心者向け審判講習会の実施  
学童野球の指導者や保護者を対象としたNPB審判員による講習会を実施（2023年11月～2024年2月）
- ◇ 12球団の普及振興担当者との連携、情報共有、勉強会開催などの開催
- ◇ 他団体（アマチュアなど）との共同普及振興イベント開催
- ◇ SNSを用いた活動内容等の情報発信
- ◇ 障害予防における肘肩検診の実施
- ◇ 野球競技者登録システムの開発・運用

### 【研究・調査】

野球の普及振興策実施に資するデータ取得を目的に各種調査研究を進め、調査データに基づいた事業推進に結び付ける研究・調査を実施してまいります。

- ◇ 野球競技者人口統計調査（野球競技者登録システム活用）
- ◇ 国内普及調査研究（野球動作と脳・神経系発達との関係、助成普及策等）
- ◇ 普及事業効果測定を目的としたテスト事業による検証  
（未就学児へのアプローチを継続実施することによる効果検証が目的）
- ◇ 海外普及調査研究（JICAとの連携による普及活動報告）
- ◇ 外傷・障害予防研究

#### 【助成事業】

助成団体の事業内容を精査し、球界発展に寄与する事業に対して効果的な支援を行う。そのため対象団体とのコミュニケーションを深め、現状を踏まえつつ、適正な助成を進めてまいります。

- ◇ 日本野球機構補助金規程に則り、野球または野球を含むスポーツの振興またはその援助を目的とする公益的団体を対象とした寄付金、助成金の交付推進
  - ・ 公益財団法人野球殿堂博物館
  - ・ 公益社団法人全国野球振興会（日本プロ野球OBクラブ）
  - ・ 公益財団法人日本野球連盟（JABA）
  - ・ 一般社団法人全日本女子野球連盟
  - ・ NPO法人アオダモ資源育成の会

#### 【他の野球団体との取り組み】

他団体との取り組みについては、都度状況に鑑み必要な会議体の運営や事業に関して従前の対応を前提に適切に取り組んでまいります。

- ◇ 日本野球協議会に関わる会議（個別委員会含む）開催と運営活動
- ◇ 現役プロ野球選手によるシンポジウム「夢の向こうに」の実施（2023年12月北海道）
- ◇ 学生野球資格回復制度（資格回復研修会）の運営・管理（2023年12月）

#### 【国際的な取り組み】

2023年3月のWBC優勝による好影響を背景に、侍ジャパンの更なる向上を目標に国際試合のマッチメイクや関係強化に、より注力してまいります。

- ◇ WBSC（国際野球ソフトボール連盟）賛助会員としての各種国際会議への出席
- ◇ MLBを含めた外国プロ野球組織との関係強化ならびに折衝・情報収集
- ◇ 侍ジャパンの強化試合マッチメイク
- ◇ 国際大会へのチーム・審判員等の派遣支援
- ◇ 審判員の米国審判学校への派遣支援
- ◇ 海外ウインター・リーグへのチーム・審判員派遣支援（本年度は中止とするが継続に向けた準備を継続）

## 《プロ野球オペレーション及び収益事業等》

プロ野球オペレーションの円滑な管理運営は機構の最重要経営課題の一つであり、各球団と連携しながらリーグ運営を進めています。事業面では球界全体の価値向上のために各球団と積極的な協力体制をと

るとともに、機構単体としては、振興の財源を得るための新たな収益の確保策としてスポンサードやパートナーシップの開発等に取り組んでまいります。

#### 【プロ野球公式戦の開催とそれに伴う業務】

より円滑かつ効率的な運營業務のため、現行の公式戦管理業務に手を加え、システム構築を最優先に業務改善を進めてまいります。

- ◇ 2024年シーズン試合日程の編成、発表（セ・パ・イ・ウ）
- ◇ パシフィック、セントラル野球連盟年度連盟選手権試合の運営管理
- ◇ ウェスタン、イースタン・リーグ年度選手権試合の運営管理
- ◇ オーナー会議「拡大小委員会ワーキンググループ」独立リーグ・球団との関係強化のための調査はコロナ禍の為、一旦活動を停止していましたが、その後、「野球界の裾野拡大」「ファーム拡大・公募」の指針から、NPB・独立リーグの連携を協議する「連絡協議会」を発足し、新たな関係構築や具体的な取り組みの検討を進めています。
- ◇ ファーム拡大に伴う新たなファームのリーグ運営、日程作成などの検討と遂行
- ◇ 選手契約等に関する業務
- ◇ 選手登録、異動、FA等の管理運営  
選手登録関係の手続きで、NPBと各球団が活用する「NPBネット」を改修し、実務負担の軽減・効率化、またデータ管理目的でのシステム改善を計画しています。2025年シーズンからの本稼働を目指しプロジェクトチームを立ち上げ、新機能なども追加し、NPB、球団共に業務の省力化を実現し、最適化に繋げていきます。今期はその第一段階として、改修のための要件定義やベンダー選定を行います。
- ◇ 非公式試合の管理
- ◇ みやざきフェニックス・リーグの運営管理
- ◇ NPB AWARDS 2023の開催
- ◇ 記録達成時の表彰および各種表彰
- ◇ 各リーグアグリーメントの発行
- ◇ グリーンブック2024（セントラル野球連盟ガイドブック）の発行
- ◇ ブルーブック2024（パシフィック野球連盟ガイドブック）の発行
- ◇ 年度連盟選手権試合及び非公式試合（ファーム含む）へのNPB契約審判員、記録員の派遣（日本選手権シリーズ、ファーム日本選手権およびフレッシュオールスターゲームは当法人の主催試合）
- ◇ 野球の試合をより魅力あるものにするための研究（試合短縮の実現に向けた取り組み他）

#### 【試合の主催、開催支援、運営】

機構の重要な収益源となる試合興行事業では、現在の事業構造に拘らず常に新たな展開を視野に入れながら、事業拡大を目指します。

- ◇ 日本選手権シリーズ（2023年10月28日（土）から開催）
- ◇ ファーム日本選手権（2023年10月7日（土）開催 宮崎県・サンマリンスタージアム宮崎）
- ◇ オールスターゲーム運營業務委託（12球団共催事業）

2024年7月23日(火)第1戦:エスコンフィールド北海道

2024年7月24日(水)第2戦:明治神宮野球場開催

- ◇ フレッシュオールスターゲーム (2024年7月22日(月)開催予定)
- ◇ ファーム試合・野球振興活動等における包括的協賛事業の検討
- ◇ 二次映像等の使用許諾管理
  - ・ NPB管理試合における映像二次使用管理業務
- ◇ グッズの制作、販売管理
  - ・ NPBが運営する大会のオリジナルグッズ制作・販売
  - ・ NPBショップ運営管理
- ◇ NPBマークの管理
  - ・ 球団およびメーカーへの手配・販売

#### 【国際大会の運営、参加】

- ◇ 日本代表チームの編成・派遣支援
- ◇ 日本代表チーム管理・運営業務
- ◇ 国際試合に関する運営受託業務

#### 【試合以外の収益確保】

中期経営計画の一環として行われる(株)NPBエンタープライズへの事業再編に伴い、機構での新たなビジネス開発も重要な取り組みの一つとなります。現行施策の拡大や新たな財源確保策を視野に入れ検討・実施を進めてまいります。

- ◇ 12球団プロパティ、選手肖像の管理業務代行
- ◇ プロ野球写真の提供・管理サービス(NPB CIC)の企画・運営
- ◇ プロ野球データ利活用基盤(NPB BIP)の企画・運営
- ◇ デジタルマーケティング事業は、NPBEデジタル事業部(仮称)の所管事業となる。  
(2023年10月より)
- ◇ NPBパートナー事業に関する業務
  - ・ 野球普及振興を目的とした新しいパートナーシップの枠組みの検討

#### 【記録データの管理】

中期計画では、データ事業のNPBE再編可否を継続して検討していますが、今期中の再編は見送る状況となっています。将来に備えたBISシステムの運用についても検討を深めてまいります。

- ◇ 公式記録の作成・管理・運用
  - ・ 公式戦、非公式戦への記録員の派遣
  - ・ 公式記録のコンピュータ管理システムBIS(ベースボール・インフォメーション・システム)の管理運用
  - ・ 12球団、会員社への検索サービスの提供
  - ・ 速報記録等のメディア配信
  - ・ 12球団への各種データ提供、球場ビジョン表示用速報データの配信
  - ・ NPBサイトへのデータ提供、コンテンツ作成

- ・ 選手名鑑、メディアガイド、野球カード用データの提供
- ・ 未データ化の1リーグ（1936年～1949年）の公式記録入力
- ・ オフィシャルベースボールガイド、グリーンブック（セントラル野球連盟ガイドブック）、ブルーブック（パシフィック野球連盟ガイドブック）等各種出版物の制作協力
- ・ B I S利用に関する契約管理、説明会開催
- ・ N P B ネットとのシステム連携、オプションサービスの検討
- ・ 地方開催球場のネットワーク構築

#### 【プロ野球選手への取り組み】

- ◇ 新人選手選択会議（ドラフト会議）、育成選手ドラフト会議の実施（10月）
- ◇ 12球団合同トライアウトの開催（11月）
- ◇ 新人選手研修会の開催（1月）
- ◇ セカンドキャリアサポート業務
- ◇ 支配下10年以上選手養老補助制度及び弔慰金制度の管理・運営
- ◇ 退団選手一時金制度の管理・運営
- ◇ 監督・コーチ・選手の国民年金基金等への加入促進活動（12球団と協力し、加入促進活動並びに基金への申込取次を実施）と加入手続きのサポート含む管理・運営

#### 【その他の取り組み】

- ◇ 野球協約、統一契約書の編集、発行
  - ・ 協約上の課題研究（球団破たん時の条文に関する調査など）
- ◇ 公認野球規則の編集および発行と配布
- ◇ 審判員の技術向上
  - ・ 審判員技術向上アプリ活用による試合検証、投球判定の検証（ファーム含む）
- ◇ 審判員の育成、研修
  - ・ N P B アンパイア・スクール実施（コロナ前に戻して再開する）
  - ・ 研修審判員のトレーニング実施（コロナ前に戻して再開する）

## 《その他目的を達成するために必要な業務》

機構の主要業務の野球オペレーション、野球振興、収益事業を推進するため必要な管理部門を中心とした業務については、業務改善を進めるべく下記の施策を実施してまいります。従来の業務継続に囚われず業務の実施評価を行い、省力化を図り適正かつ有効な業務推進を目指してまいります。

#### 【広報活動】

- ◇ N P B 主催イベントにおける広報対応
  - ・ 日本シリーズ、オールスターゲーム、ドラフト会議、N P B AWARDS などの広報対応
- ◇ 取材・会見対応、プレスリリース発信
  - ・ 一次情報の発信プラットフォームの拡大。ニュースサイトへの入稿の実施
  - ・ 野球振興関連についてはローカルメディア、専門メディアとの連携強化を図る
- ◇ プロ野球取材 I D の発行・管理

- ・ 取材者および球団対応の利便性を図るための ID 発行
- ◇ オフィシャルベースボールガイドの発行
- ◇ 公式ホームページ、SNS等での情報配信
  - ・ 一部ページのレイアウトが旧世代的のものが存在するため、スマートフォン表示に最適化した改修に着手。改修範囲の調査と要件定義の実施
  - ・ 野球振興関連は振興室と連携し WEB コンテンツ整備、SNS・YouTube での発信強化
- ◇ 公式 YouTube チャンネルの運営
  - ・ 前年実施内容をベースとしたコンテンツ強化、運用体制の見直しと整備に着手
- ◇ 公式フォトの管理
  - ・ 納品方法および保管方法の見直し。ネットワークストレージサービスの利用
- ◇ 公式プログラムの監修（オールスターゲーム、日本選手権シリーズ等）
  - ・ 2023 年日本シリーズ、2024 年オールスターゲームで発行予定
- ◇ NPB プロモーション映像制作（球場ビジョン用）
  - ・ 「野球場へようこ！」 「ドンマイ MY フレンド」 制作予定
    - ※ 「プロ野球 90 年動画」 に差し替えの場合あり
- ◇ NPB スローガン（映像・ポスター制作）
  - ・ スローガンの意義について検討。実施する場合の露出拡大を検討
- ◇ NPB 手帳の発行
  - ・ 商品化についても検討着手

#### 【検査および調査】

- ◇ 公式戦使用球（統一試合球）検査
- ◇ バット強度の調査・研究

#### 【暴排活動】

- ◇ プロ野球暴力団等排除対策協議会の中央協議会開催
- ◇ みやざきフェニックス・リーグ、新人研修会、キャンプ期間中の暴排講習会実施

#### 【NPB 組織強化】

- ◇ 個人と組織のパフォーマンスを最大化するための人事制度改革の検討・実施
- ◇ 職員の業務支援・業務効率化につながる組織体制づくり
  - ・ 議事録検索システムの立ち上げによる業務効率化の推進
- ◇ 多様な働き方に対応した制度づくり
- ◇ 各種制度・ルール遵守の徹底
- ◇ 知的財産権等の出願管理および保全管理
- ◇ 内部監査の徹底

#### 【NPB 医事委員会活動】

- ◇ アンチ・ドーピング選手手帳の制作・配布を通じた啓発活動
- ◇ NPB ドーピング検査の実施
- ◇ 脳振とうガイドラインの啓発活動（説明会の実施など）

以上